

池田さんの
ある日のスケジュール



- 8:30 入院患者さんに処方された薬剤の確認・服薬指導
- 10:30 新規入院患者さんの持参薬確認 初回面談
- 12:30 昼食
- 13:30 翌日手術予定患者さんに使用される薬剤の確認・患者さんへの説明
- 15:30 入院患者さんに処方された薬剤の確認・服薬指導
- 17:30 退勤

薬剤師の仕事とは
 薬剤師は病院、調剤薬局、ドラッグストアなど多くの場で活躍しています。中でも病院薬剤師は、入院や外来の患者さんの薬が安全に使用されるよう様々な面からのサポートを行っています。
 当院の薬剤部は「医薬品の適正使用の推進と医療安全の確保」をチーム医療への参画による質の高い薬物療法の提供「研修・教育の充実による専門性の高い薬剤師の育成」を基本方針として地域医療に貢献するよう努めています。主な業務としては、外来・入院処方箋の調剤、院内製剤品の調製、入院患者さんの注射薬調剤、医薬品の品質や在庫の管理、医薬品情報管理などがあります。これらに加え、病棟における薬剤管理指

病棟薬剤課の役割とは
 私所属する病棟薬剤課の薬剤師は、ICU/CCU、NICU/GCUおよび緩和ケア病棟を言わずべての病棟に配置されています。医師・看護師などの病棟のスタッフとともに、入院時から退院後に渡り患者さんに安心・安全な医療が提供できるように努めています。
 患者さんが入院された際には、持参薬やサプリメントなどの服用状況、アレルギーや副作用歴の確認を行い、その後に使用される薬剤が安全に使用できるよう情報の収集を行います。入院中には、新しく使用する薬剤の患者さんへの説明や、患者さん個々の全身状態を考慮した処方確認、薬物治療における有効性・安全性の評価、医師や看護師への情報提供を行います。患者さんが退院される際には、薬剤の服用方法や飲み合わせの注意点などの説明を行うことで、退院後にも安全で有効的に薬剤を使用していただけよう努めています。

Group photo



病棟薬剤課の皆さんと
(後列右から2番目が池田さん)

今号のマイスターは...



病棟薬剤課 薬剤師 池田 一真さん
いけだ かずき

マイスターに Q&A

- Q. この職種を目指したきっかけは？
 A. 生物学や化学がもともと好きで薬学部へ進学したのがきっかけです。大学5年生の時の臨床実習を経験し、病院薬剤師を志しました。
- Q. 仕事をする上で心がけていることは？
 A. 安心安全の医療を提供するために学習を続けることです。
- Q. 当院を選んだ理由は？
 A. 当院は各学会より認定を受けた薬剤師が多く在籍しており、そのような職場が魅力的であると感じたからです。
- Q. 今後の目標・意気込みをどうぞ。
 A. 幅広い知識を身につけ、患者さんや他の職種の皆さまに信頼していただける薬剤師になりたいと思います。プライベートも新たな趣味などを見つけ、充実させたいです。
- Q. 趣味または特技(今はまっていること)はなんですか？
 A. 運動など体を動かすことが好きです。久しくできていませんが、バレーボールが比較的得意です。
- Q. 尊敬する人は誰ですか？
 A. 職場の先輩方



笑顔のマイスター

第36回

いつも元気に笑顔で働くヒミツを教えてください。笑顔の「匠」の素顔に迫るコーナーです。

ここでは、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

